

令和4年度

学校評価報告書

- 1 令和4年学校評価の基本方針及び実施状況
- 2 教職員、学校関係者、生徒、保護者対象アンケート結果

令和5年3月1日（水）

沖縄県立南部商業高等学校
沖縄県立やえせ高等支援学校

1 令和4年度学校評価の基本方針及び実施概要

(1) 基本方針

- ①本校生徒、保護者、教職員、学校評議員に対して学校評価アンケートを実施する。
- ②学校評価アンケート及び学校状況資料（取り組み・勤怠・成績等）に基づき「学校評価（自己評価）報告書」を作成する。
- ③「学校評価（自己評価）報告書」について、学校評議員及びPTA評議員会より意見・要望等を聴取する。
- ④「学校評価（自己評価）報告書」は本校ホームページ上で保護者に公表する。

(2) 学校評価アンケートの概要

①対象 生徒、保護者、教職員、学校評議員

②質問項目

1) 生徒アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」の16項目
- ・4段階評価「4点ともてそう思う」「3点そう思う」「2点あまり思わない」「1点全く思わない」
- ・インターネットによる回答、授業内で実施

2) 保護者アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」「学校運営」の19項目
- ・4段階評価「4点ともてそう思う」「3点そう思う」「2点あまり思わない」「1点全く思わない」
- ・アンケート用紙の配布とインターネットによる回答の併用
- ・依頼文書を配布

3) 教職員アンケート

- ・「学校生活」「学習指導」「商業教育」「進路指導」「生徒指導」「教育環境」「学校運営」の19項目
- ・4段階評価「4点ともてそう思う」「3点そう思う」「2点あまり思わない」「1点全く思わない」
- ・学校評価に係るアンケートとは別に「学校課題」に関するアンケートを実施した。
- ・インターネットによる回答

4) 学校評議員

- ・「学校運営」「教科指導」「進路指導」「生徒指導」「特別活動」「健康安全」「家庭地域との連携」の25項目
- ・4段階評価「4点ともてそう思う」「3点そう思う」「2点あまり思わない」「1点全く思わない」
- ・依頼文書を配布

(3) 日程

令和4年 12/9（金） 職員会議提案 → 12/15（木）まで意見徴収期間
12/19（月） 保護者&学校評議員アンケート依頼文配布
アンケート実施 ~1/27（金）（保護者・学校評議員・生徒・職員）

※マメールにて保護者へアンケート回答の依頼を行う。

※生徒は授業内で実施【南部商業・やえせ高支】商業科の授業（要調整）

2月中旬 アンケート集計・分析

3月上旬 PTA総務部会への報告・評価

2/20 (月)	学校評議員へ評価結果の事前送付
3/16 (木)	教育庁報告締め切り 学校Webページ掲載・職員会議報告
3月下旬	PTA評議員会へ報告、学校評議員への報告・評価

(4) 両校自己評価（アンケート結果と考察）

【南部商業】

① 生徒アンケート

昨年と比較し、平均点が下がったのが5項目（設問7、8、9、15、16）であった。その他は同点数であった。

設問15の「学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくなされており、きれいな学校である」に関しては、今年度もC評価で、学校への要望の中に「トイレの改修要望」をあげた生徒が昨年より増加している。学校としても、洋式への改修を検討しており予算を踏まえて徐々に改修していく予定である。施設課への要望も並行して行っていく予定である。

設問1の「学校は楽しい」の平均が3.0をきっており、高いとは言えない状況がここ数年続いている。コロナ禍で、行事の中止が続いた時期もあったが、今年度は実施方法を工夫し、実施してきた。次年度は、外部からの参加もできるよう改善し、学校生活の満足感につながる行事の工夫を検討していきたい。

② 保護者アンケート

今回の回答率は昨年に比べ4%減少した。Webでの回答率が高いことから、学校連絡メールへの登録数を増やすための工夫が必要である。

今年度も昨年同様、19項目全てBであった。評価が最も高かったのは、設問6「商業教育」に関する項目と、設問10「生徒指導」の勤怠指導に関する項目であった。専門高校としての、特色ある取り組みを理解していただいていることと解釈し、引き続き各学科、それぞれの専門性を生かした教育課程を研究していきたい。

逆に最も評価が低い項目は、「学習指導」に関する項目である。今年度から実施されている新学習指導要領にもとづいて「主体的で対話的な深い学び」を実現するための授業改善にこれまでも取り組んできたが、保護者へも伝わるような発信が不足していたのではないかと考える。

③ 教職員アンケート（非常勤講師は除く）

昨年と比較して、平均が0.2減少。C評価も昨年の3項目から5項目に増加し、全体的に評価が下がった。B評価からC評価に下がったものが3つある。「教育環境」の設問14、15と「学校運営」の設問19である。「学校環境」については、GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末での学びがスタートしたものの、ネット環境が追いつかず、スムーズな授業展開ができないことと関係しているのではないかと推測する。しかし、「学校運営」については、「学校の重点目標について学校全体で共通理解され、達成に向けた取り組みが着実に進んでいる」が昨年よりも0.3減少しており、管理者として大いに反省するべき点と考えている。

逆に昨年のC評価からB評価に上がったものは、設問5の「教職員は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。」である。今年度スタートした新学習指導要領に沿った授業改善を意識している職員が増えてきたということだと考える。

④ 共通項目の分析

生徒・保護者・職員を比較し乖離が見られた項目は「学校生活」で設問1「学校は楽しい」(生徒)、「生徒は学校が楽しそうである」(保護者・職員)である。三者のうち職員の評価が最も低く評価0となっている。しかし、生徒と保護者は職員が思っているよりも「楽しい」「楽しそう」と感じているようである。生徒と職員で共通して評価が低くなっているのは設問15の「トイレの清掃」についてである。生徒の要望にも、洋式トイレへの改修を望む声が大きく、評価の低い原因として建物の老朽化によるものが大きく影響していると感じている。

⑤ 体罰・いじめに関するアンケート調査結果について

生徒によるアンケート結果(体罰2件、体罰目撃1件、いじめ3件)、また、保護者アンケートのいじめ訴え1件を受け、再調査を行った。

結果は下記の通りであった。

【体罰】体罰1件と目撃1件については再調査での訴えはなかったため、詳細の追跡はできなかった。もう1件については、訴えた生徒の特定ができ聞き取りをおこなった。訴えの内容は「廊下の出窓に腰掛けたことを注意されたが、他の生徒、職員も同じ事をしているのに自分だけ注意されるのは納得いかない」との内容であった。この件については、職員と情報を共有し生徒へ注意する際の伝え方を皆で考える機会とする予定である。

【いじめ】生徒の訴え1件および保護者の訴え1件については、再調査では、訴えがなかったため、詳細の追跡はできなかった。2件については、訴えた生徒が特定でき、聞き取りを行った結果、1件は解決済み。もう1件は、生徒指導と連携して今後解決を図っていく予定である。

令和4年度 生徒アンケート結果(南部商業) 年度比較(R4・R3)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成をあげた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R4		R3		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	学校は楽しい。	2.8	B	2.8	B	0.0
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.0	B	3.0	B	0.0
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.2	B	3.2	B	0.0
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしてくれている。	3.0	B	3.0	B	0.0
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.1	B	3.1	B	0.0
商業教育	6	商業に関する授業や各学科の行事は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.2	B	0.0
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
	8	先生は、進路についてよく相談にのってくれる。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.0	B	3.2	B	▲ 0.2
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.3	B	3.3	B	0.0
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.3	B	0.0
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかひに関する指導を徹底している。	3.2	B	3.2	B	0.0
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれる。	3.0	B	3.0	B	0.0
	14	先生方は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	3.0	B	3.0	B	0.0
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.5	C	2.7	C	▲ 0.2
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1

【考察】

昨年と比較し、平均点が下がったのが5項目(設問7、8、9、15、16)であった。その他は同点数であった。

設問15の「学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくなされており、きれいな学校である」に関しては、今年度もC評価で、学校への要望の中に「トイレの改修要望」をあげた生徒が昨年より増加している。学校としても、洋式への改修を検討しており予算を踏まえて徐々に改修していく予定である。施設課への要望も並行して行っていく予定である。

設問1の「学校は楽しい」の平均が3.0をきっており、高いとは言えない状況がここ数年続いている。コロナ禍で、行事の中止が続いた時期もあったが、今年度は実施方法を工夫し、実施してきた。次年度は、外部からの参加もできるよう改善し、学校生活の満足感につながる行事の工夫を検討していきたい。

令和4年度 保護者アンケート結果(南部商業) 年度比較(R4・R3)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成をあげた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R4		R3		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	生徒は、学校が楽しそうである。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	2.9	B	2.9	B	0.0
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしてくれている。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	2.9	B	3.1	B	▲ 0.2
商業教育	6	商業に関する授業や各学科の行事は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.3	B	3.3	B	0.0
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
	8	先生は、進路についてよく相談にのってくれている。	3.0	B	3.2	B	▲ 0.2
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.2	B	3.1	B	0.1
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.3	B	3.2	B	0.1
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.2	B	3.1	B	0.1
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかにに関する指導を徹底している。	3.1	B	3.0	B	0.1
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
	14	先生方は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	3.0	B	3.0	B	-
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.1	B	3.1	B	0.0
学校運営	17	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	2.9	B	2.8	B	0.1
	18	学校は生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	3.0	B	2.9	B	0.1
	19	学校は情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1

【考察】

今回の回答率は昨年に比べ4%減少した。Webでの回答率が高いことから、学校連絡メールへの登録数を増やすための工夫が必要である。

今年度も昨年同様、19項目全てBであった。評価が最も高かったのは、設問6「商業教育」に関する項目と、設問10「生徒指導」の勤怠指導に関する項目であった。専門高校としての、特色ある取り組みを理解していただいていることと解釈し、引き続き各学科、それぞれの専門性を生かした教育課程を研究していきたい。

逆に最も評価が低い項目は、「学習指導」に関する項目である。今年度から実施されている新学習指導要領にもとづいて「主体的で対話的な深い学び」を実現するための授業改善にこれまでも取り組んできたが、保護者へも伝わるような発信が不足していたのではないかと考える。

令和4年度 教職員アンケート結果(南部商業) 年度比較(R4・R3)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成をあげた B:おおむね良好。概ね目標を達成
C:改善が必要。目標達成が不十分 D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	R4		R3		増減
			平均	評価	平均	評価	
学校生活	1	生徒は、学校が楽しそうである。	2.4	C	2.7	C	▲ 0.3
学習指導	2	教職員は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	2.8	B	2.9	B	▲ 0.1
	3	教職員は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.0	B	3.2	B	▲ 0.2
	4	教職員は、補習や個別指導により学習の支援をしている。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	5	教職員は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	2.8	B	2.7	C	0.1
	商業教育	6	商業に関する授業や各学科の行事は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.0	B	3.1	B
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.3	B	▲ 0.3
	8	教職員は、進路について生徒の相談によくのっている。	2.9	B	3.1	B	▲ 0.2
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.1	B	3.2	B	▲ 0.1
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.0	B	3.0	B	▲ 0.0
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかひに関する指導を徹底している。	2.8	B	2.9	B	▲ 0.1
	13	教職員は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれている。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
教育環境	14	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.6	C	2.8	B	▲ 0.2
	15	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	2.7	C	3.0	B	▲ 0.3
学校運営	16	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	2.5	C	2.5	C	0.0
	17	学校は、生徒・保護者の相談に応じ、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	18	学校は、情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	19	学校の重点目標について学校全体で共通理解され、達成に向けた取り組みが着実に進んでいる。	2.6	C	2.9	B	▲ 0.3
学校運営	20	学校全体、各教科及び個人の研修が積極的に進められている。	2.8	B	2.9	B	▲ 0.1
	21	各部・各学科・各学年会相互の連携が図られ、校務分掌が円滑に進められている。	2.8	B	2.8	B	0.0
	22	施設・備品の安全点検、防災対策、個人情報保護、情報セキュリティ対策が適切に講じられている。	2.8	B	3.0	B	▲ 0.2
	23	生徒指導において、生徒の人権に十分配慮し、言葉づかい等が適切に行われている。	2.8	B	3.0	B	▲ 0.2
	24	体罰が起きない・起こさせない体制が確立されている。	2.9	B	3.0	B	▲ 0.1
	25	服務規律を遵守する意識が職員に確立されている。	3.0	B	3.1	B	▲ 0.1

【考察】

昨年と比較して、平均が0.2減少。C評価も昨年の3項目から5項目に増加し、全体的に評価が下がった。B評価からC評価に下がったものが3つある。「教育環境」の設問14、15と「学校運営」の設問19である。「学校環境」については、GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末での学びがスタートしたものの、ネット環境が追いつかず、スムーズな授業展開ができないことと関係しているのではないかと推測する。しかし、「学校運営」については、「学校の重点目標について学校全体で共通理解され、達成に向けた取り組みが着実に進んでいる」が昨年よりも0.3減少しており、管理者として大いに反省するべき点と考えている。逆に昨年のC評価からB評価に上がったものは、設問5の「教職員は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。」である。今年度スタートした新学習指導要領に沿った授業改善を意識している職員が増えてきたということだと考える。

令和4年 共通項目比較(南部商業)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満

A:良好である。十分目標を達成をあげた

B:おおむね良好。概ね目標を達成

C:改善が必要。目標達成が不十分

D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	番号	質問項目	生徒		保護者		職員	
			平均	評価	平均	評価	平均	評価
学校生活	1	学校は楽しい。	2.8	B	2.9	B	2.4	C
学習指導	2	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.0	B	2.9	B	2.8	B
	3	先生は、基礎・基本を大切に授業を行っている。	3.2	B	3.0	B	3.0	B
	4	先生は、補習や個別指導により学習の支援をしてくれている。	3.0	B	2.9	B	2.9	B
	5	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている。	3.1	B	2.9	B	2.8	B
商業教育	6	商業に関する授業や各学科の行事は特色があり、将来に役立つ内容である。	3.2	B	3.3	B	3.0	B
進路指導	7	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.0	B	3.0	B	3.0	B
	8	先生は、進路についてよく相談にのってくれる。	3.0	B	3.0	B	2.9	B
生徒指導	9	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.0	B	3.2	B	3.0	B
	10	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.3	B	3.3	B	3.1	B
	11	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	B	3.2	B	3.0	B
	12	学校は、バイク等の交通安全や深夜はいかいに関する指導を徹底している。	3.2	B	3.1	B	2.8	B
	13	先生方は、困ったときに相談しやすく、親身になって対応してくれる。	3.0	B	3.0	B	2.9	B
	14	先生方は、人権に配慮し、正しい言葉づかいで指導を行っている。	2.8	B	3.0	B	2.8	B
教育環境	15	学校は校舎内・外、トイレ等の清掃がよくされており、きれいな学校である。	2.5	C	2.9	B	2.6	C
	16	教室・体育館等の施設や備品は、安全で、学習しやすいように整備されている。	3.0	B	3.1	B	2.7	C
			3.0	B	3.0	B	2.9	B

【考察】

生徒・保護者・職員を比較し乖離が見られた項目は「学校生活」で設問1「学校は楽しい」(生徒)、「生徒は学校が楽しそうである」(保護者・職員)である。三者のうち職員の評価が最も低く評価Cとなっている。しかし、生徒と保護者は職員が思っているよりも「楽しい」「楽しそう」と感じているようである。生徒と職員で共通して評価が低くなっているのは設問15の「トイレの清掃」についてである。生徒の要望にも、洋式トイレへの改修を望む声が大きく、評価の低い原因として建物の老朽化によるものが大きく影響していると感じている。

令和4年度 学校評議員アンケート結果(共通項目の前年比較)

評価判断基準 A:3.4以上 B:3.4未満～2.8以上 C:2.8未満～2.3以上 D:2.3未満 ※小数点以下四捨五入

A:良好である。十分目標を達成した B:おおむね良好。概ね目標を達成 C:改善が必要。目標達成が不十分 D:改善が急務。目標達成がきわめて不十分

項目	No.	質問項目	R4		R3		比較		
			平均	評価	平均	評価	差	推移	
学校運営	1	学校をめざす「生徒像(教育方針や教育目標)」が明確である。	3.7	A	3.6	A	0.1	↑	
	2	学校は、生徒の実態を踏まえ、校風や伝統を生かした学校づくりに努めている。	3.3	A	3.4	A	-0.1	↓	
	3	学校の様子が保護者や地域によく知らされている。	3.3	B	2.8	B	0.5	↑	
	4	学校は、保護者や地域の方が来校しやすい雰囲気づくりに努めている。	3.7	B	3	B	0.7	↑	
	5	南商とやえせ高等支援の「共生」について、良い相乗効果を生み出している。	3.7	A	3.4	A	0.3	↑	
教科指導	6	先生は、わかりやすく興味・関心がもてるように教え方を工夫している。	3.3	A	3.333	A	0.0	→	
	7	先生は、生徒が自分で課題を解決したり意見を発表したりする授業を行っている	3.0	B	2.667	B	0.3	↑	
	8	先生は、学習評価を適切に行っている。	3.3	B	3.0	B	0.3	↑	
進路指導	9	卒業後の進路決定に向けた行事や取り組みが充実している。	3.3	A	3.4	A	-0.1	↓	
	10	生徒が自分の将来について考えるような取り組みを行っている。	3.3	B	3.2	B	0.1	↑	
	11	学校は、進路について相談できる取り組みを行っている。	3.3	B	3.6	B	-0.3	↓	
生徒指導	12	学校は、校則等についてきちんと説明している。	3.0	A	3.2	A	-0.2	↓	
	13	学校は、ルールやマナーを守り、規律や規範意識を育てる指導をしている。	3.3	A	3.4	A	-0.1	↓	
	14	学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。	3.0	A	3.8	A	-0.8	↓	
	15	学校は、飲酒・喫煙・薬物に関する指導を徹底している。	3.3	A	3.4	A	-0.1	↓	
	16	学校は、交通安全教育に関する指導を徹底している。	3.0	A	3.2	A	-0.2	↓	
活 特 動 別	17	学校の部活動(体育系・文化系・商業系)が充実している。	3.0	C	2.8	C	0.2	↑	
	18	学校は、生徒会活動やボランティア活動が盛んである。	3.0	B	2.8	B	0.3	↑	
健康安全	19	学校は、生徒の登下校中の安全、交通事故防止等、安全管理に努めている。	3.3	B	3.3	B	0.0	→	
	20	学校は、教室内外の清掃など、校内の環境美化・整備によく取り組んでいる。	3.7	A	3.4	A	0.3	↑	
	21	学校は、いじめ防止や人権を尊重することに関して適切に指導している。	3.3	B	3.6	B	-0.3	↓	
	22	学校は、防災対策が行われ、いろいろな災害に対処している。	3.3	B	3.3	B	0.0	→	
と家の 庭連地 携域	23	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に取り組んでいる。	3.0	B	2.6	B	0.4	↑	
	24	学校は情報公開や家庭との連絡・連携に努めている。	3.3	B	3.0	B	0.3	↑	
	25	学校は、保護者の要望を教育活動に反映させている。	3.0	B	2.8	B	0.3	↑	
要 望 等	26	学校への要望等があれば記入をお願いします。	○令和4年度の学習関連の評価(単位保留)等が悪化しているのが気がかりです。基礎学力の低さを改善するための補習授業等の体制を強化する必要があると思います。 ○生徒の希望する進路について、引き続き指導をお願いします。						

【考察】

- 評価については、A評価が10項目から4項目へ減少。B評価が11項目から21項目へ増加。C評価が4項目から0項目へ減少している。C評価がなくなったことは、昨年と比較して大きく改善した点である。
- 特に上昇した評価は、4番「学校は、保護者や地域の方が来校しやすい雰囲気づくりに努めている。(0.7p↑)」であった。逆に下降が大きかった評価は、14番「学校は、勤怠(遅刻・欠席・欠課)に関する指導をよく行っている。(0.8p↓)」であった。今年度もコロナ禍の影響を受けて、欠席、早退等が増加しており、指導が十分にできていない状況もあるが、真摯に受け止め、関係部署と連携して改善に努めたい。
- 昨年、評議員会での説明のみでは、授業や生徒の様子、地域との連携は把握しにくいとの要望があり、今年度は、授業観察や行事等を絡めた評議員会が実施できたことも成果の一つである。